

一般会計の歳入歳出を市民一人あたりで考えると

※令和3年3月末、人口409,158人で計算

歳入は 約 **68** 万円

歳出は 約 **67** 万円

基金（貯金）・市債（借金）などの状況

基金

市民一人当たりの貯金 約 **11** 万円

基金は、財政運営や特定の目的のための資金・財産です。令和2年度末の残高は約441億円です。

一時借入金

一会計年度内での収入と支出の一時的な不均衡を解消するための一時的な借入金です。

（令和2年度の最高借入額）128億6,613万円

市の財産

種別	金額
土地	2,458億3,177万円
建物	2,751億8,979万円
工作物	917億5,107万円
その他	260億6,110万円
合計	6,338億3,373万円

財政状況

財政状況を表す健全化判断比率は国が定める基準を全てクリアしています。実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字がなく、残り2つの指標も早期健全化基準未満となっています。

市債

市民一人当たりの実質的な借金 約 **30** 万円

市債は、学校や道路等の建設や災害復旧工事などのための借入金のことです。将来を含めた世代間で公平に負担しあう意味合いがあります。令和2年度末の残高は約2,643億円（市民一人当たり約65万円）ですが、そのうち国からの支援約1,427億円を除いた実質的な市債残高は約1,216億円（市民一人当たり約30万円）です。

未収金

税金や介護保険料などは、ほとんどのかたが適切に納入していますが、一部の未納があります。令和2年度は、約4,500件（約5.4億円）の差し押さえなどを行いました。また、新型コロナウイルス感染症に係る徴収猶予を行ったことなどに伴い令和元年度に比べて未収金が増加しました。

収入種別	金額
市税	17億1,911万円
国民健康保険税	18億9,287万円
市営住宅家賃	8,486万円
介護保険料	1億5,224万円
後期高齢者医療保険料	3,437万円
保育料	5,473万円
その他	9億3,486万円
合計	48億7,303万円 （前年度比3.9%増）

（4月～9月）の財政状況

※すべて令和3年9月末現在の数字

◆企業会計

◆特別会計（国民健康保険事業、介護保険事業など12会計）

予算額	収入済額	支出済額
1,139億4,800万円	453億900万円	442億3,400万円

◆一時借入金の現在高

84億9,700万円

◆市の財産

6,388億3,373万円

◆市債

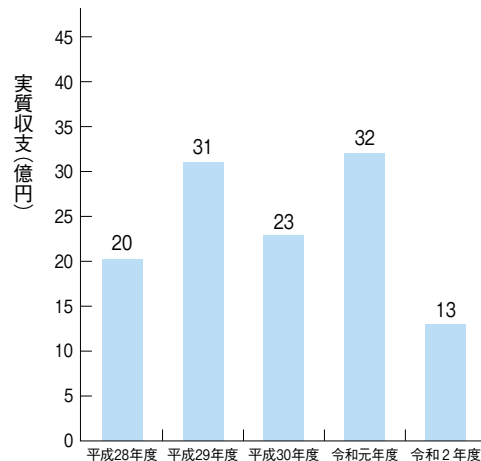
3,688億4,000万円（一般・特別・企業会計の合計）

会計	区分	予算額	支出済額
水道事業	収益的	収入 112億9,400万円	49億400万円
		支出 100億6,300万円	15億8,100万円
	資本的	収入 11億円	7,100万円
		支出 78億5,700万円	13億800万円
下水道事業	収益的	収入 129億2,100万円	51億3,000万円
		支出 117億5,800万円	17億4,100万円
	資本的	収入 83億6,000万円	11億7,600万円
		支出 132億8,500万円	35億9,600万円

一般会計の実質収支

実質収支は黒字の状態を維持しています。

実質収支とは、歳入と歳出の差額から、翌年度に繰り越すべき財源を引いた収支のことをいいます。収支の差額は、基金の積み立てなど今後の財政運営に役立えます。



特別・企業会計の決算状況

企業会計

それぞれの事業の収益(使用料など)で支出をまかなう独立採算が原則の会計です。

会計	区分	決算額
水道事業	収益的	収入 117 億 6,707 万円
		支出 103 億 2,592 万円
	資本的	収入 6 億 857 万円
		支出 57 億 2,940 万円
下水道事業	収益的	収入 131 億 3,569 万円
		支出 116 億 9,859 万円
	資本的	収入 60 億 3,346 万円
		支出 106 億 8,801 万円

収益的収入と支出

企業の経営活動により発生する収益と、それに対応する費用

資本的収入と支出

企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入

特別会計

一般会計のほかに、特定の収入(保険料や使用料など)で、その事業の支出をまかなう会計です。

会計	収入済額	支出済額
観光施設事業	3 億 8,948 万円	3 億 8,948 万円
国民健康保険事業	534 億 6,725 万円	533 億 3,822 万円
土地取得	16 億 3,131 万円	14 億 5,407 万円
中央卸売市場事業	2 億 2,953 万円	2 億 2,953 万円
駐車場事業	4 億 174 万円	4 億 174 万円
財産区	2,607 万円	2,607 万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	2 億 4,090 万円	6,045 万円
介護保険事業	472 億 7,122 万円	460 億 981 万円
生活排水事業	5 億 1,572 万円	5 億 1,311 万円
診療所事業	3 億 4,606 万円	3 億 4,606 万円
後期高齢者医療事業	59 億 4,271 万円	58 億 7,436 万円
長崎市立病院機構病院事業債管理	9 億 2,578 万円	9 億 2,578 万円
合計	1,113 億 8,777 万円	1,095 億 6,868 万円
前年度比	▲ 0.6%	▲ 0.7%

令和3年度の上半期

◆一般会計

	費目	予算額	収入済額	収入率
歳入	市税	510 億 4,000 万円	295 億 7,900 万円	58.0%
	国庫支出金	665 億 5,900 万円	259 億 3,300 万円	39.0%
	地方交付税	351 億 3,700 万円	252 億 7,700 万円	71.9%
	市債	384 億 1,200 万円	0 円	0.0%
	諸収入	64 億 3,700 万円	13 億 7,900 万円	21.4%
	その他	586 億 6,900 万円	162 億 800 万円	27.6%
	合計	2,562 億 5,400 万円	983 億 7,600 万円	38.4%

	費目	予算額	支出済額	執行率
歳出	総務費	312 億 9,700 万円	98 億 7,000 万円	31.5%
	民生費	1,071 億 5,200 万円	433 億 7,400 万円	40.5%
	衛生費	158 億 5,100 万円	61 億 4,700 万円	38.8%
	商工費	200 億 9,600 万円	104 億 4,900 万円	52.0%
	土木費	289 億 7,600 万円	79 億 7,400 万円	27.5%
	教育費	178 億 100 万円	52 億 8,300 万円	29.7%
	公債費	237 億 3,600 万円	117 億 4,000 万円	49.5%
	その他	113 億 4,500 万円	40 億 400 万円	35.3%
	合計	2,562 億 5,400 万円	988 億 4,100 万円	38.6%